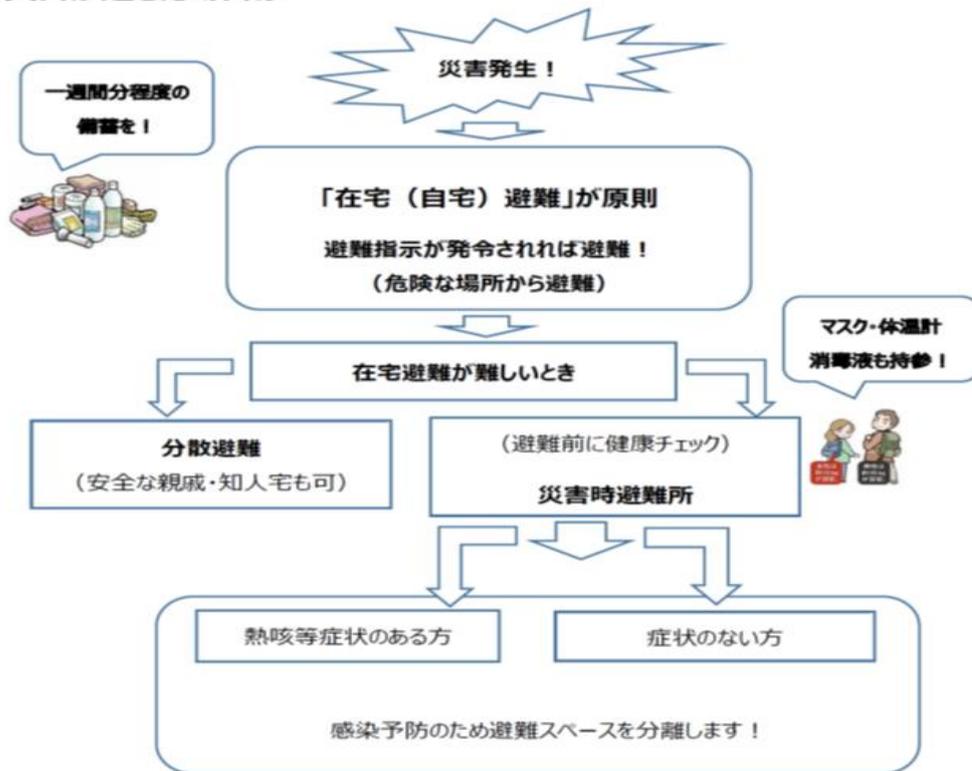


地震の際の避難の流れ

災害が起きた場合は・・・



◆地震によって、津波の可能性があるので避難先がわかります

地震発生後、まずは自身の身の安全を守ってください。次に家族や隣近所の安否を確認し、テレビ・ラジオ・大阪市防災アプリ・おおさか防災ネットのメールなどで津波の可能性のあるかを確認してください。

津波の可能性あり→津波避難ビルの3階以上へ避難

津波の可能性なし→一時避難場所へ避難

火災の消火や救助が必要な場合は協力し、自宅にいたことが危険と感じた場合は災害時避難所へ避難しましょう。

家庭の安全対策・大規模災害時協力事業所

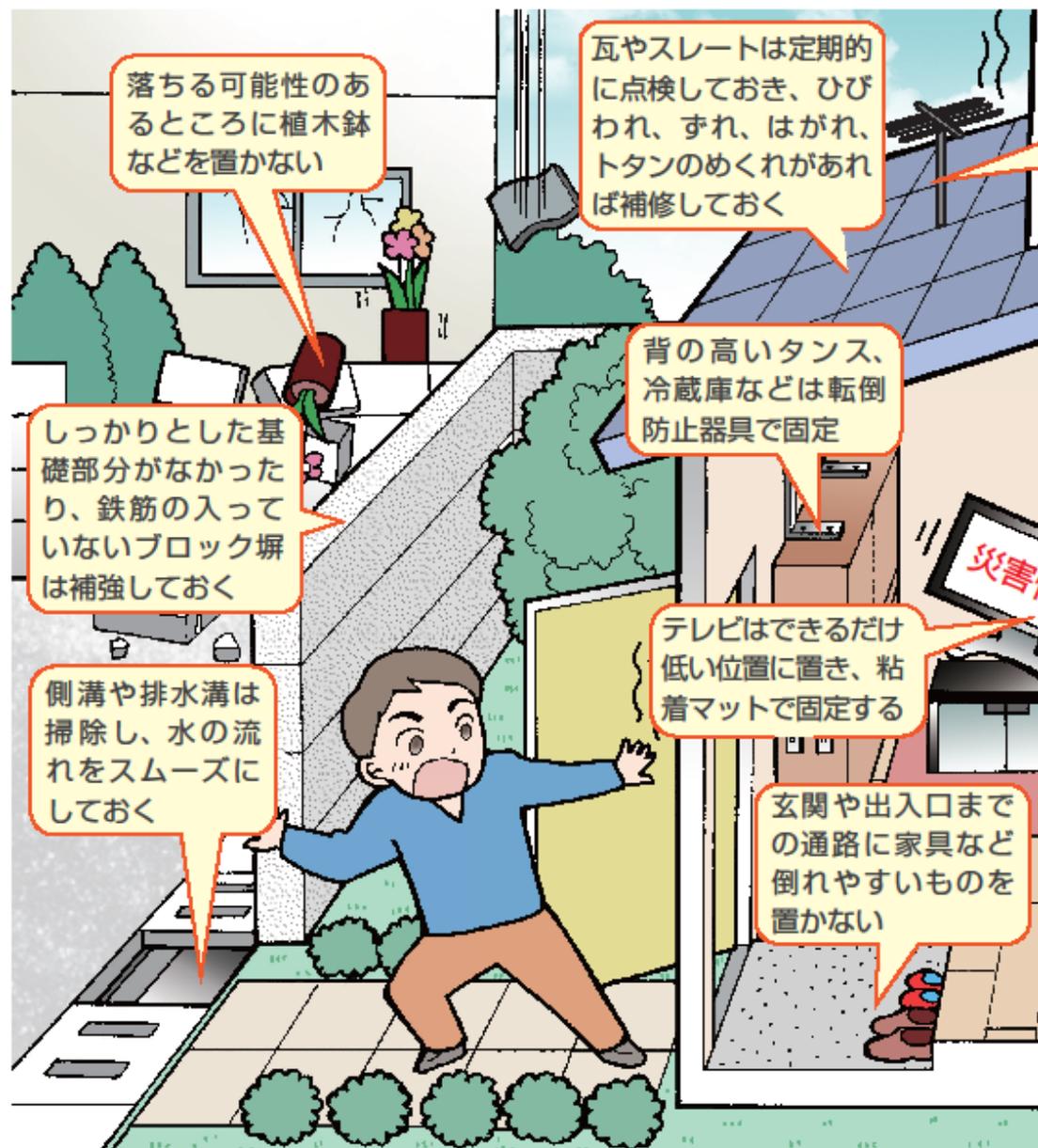
大規模災害時協力事業所

大規模災害時に企業・事業所の人的・物的資源を活用して、地域の救出・救護活動に参加していただく制度です。



あなたの家の安全対策

定期的な家の中や周囲をチェックしておきましょう。台風の場合などで、風雨が強まってから屋根などの補強



家庭の安全対策・大規模災害時協力事業所

(株)高見工務店	内代町 2-2-13	06-6953-0110
(株)シード	内代町 3-5-25	06-6951-5436



はだいじょうぶですか？

をするのは非常に危険です。絶対にやめましょう。

市民防災マニュアルと一緒に保管してください



市民防災マニュアル

もしものときに備えて

正しい情報を入手しましょう

携帯メールアドレスを登録すると、地震・津波・台風情報や気象に関する注意報・警報、避難指示情報など、幅広い防災情報が提供されます。



防災情報メール

おおさか防災ネットの登録方法



もしものときに備えて、ほかの情報ツールも活用してみましょう

電話が使えない！ 家族と連絡をとるには

「171」をダイヤルし、ガイダンスにしたがって伝言を登録・再生します。



災害伝言ダイヤル 171



もしものときに備えて

携帯電話・スマートフォンなどでも
受信できます

大阪市からの避難情報について

警戒レベル	新たな避難情報等		これまでの避難情報等
5	 災害発生 又は切迫	みんなの安全を守る 緊急安全確保 ※1	災害発生情報 (発生を確認したときに発令)
~~~~<警戒レベル4までに必ず避難！>~~~~			
4	 災害の おそれ高い	ひなんしじ <b>避難指示</b> ※2	・避難指示(緊急) ・避難勧告
3	 災害の おそれあり	こうれいしゃとうひなん <b>高齢者等避難</b> ※3	<b>避難準備・ 高齢者等避難開始</b>
2	 気象状況の変化	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	 今後発生が 予測される	早期注意情報 (気象庁)	早期注意情報 (気象庁)

## 防災スピーカーのサイレン(警報音)パターン

内代地域では、内代小学校に設置しています。緊急度が高くなるほどサイレンの間隔が短くなります。



### 防災スピーカーのサイレン(警報音)パターン

緊急事態の種類	警報音パターン
テロやゲリラなど武力攻撃に関する警報 弾道ミサイル攻撃に関する警報	国民保護サイレン14秒吹鳴
大津波警報	サイレン 3秒吹鳴 3秒吹鳴 3秒吹鳴 2秒休止 2秒休止
津波警報	サイレン 5秒吹鳴 5秒吹鳴 6秒休止
警戒レベル4	サイレン 10秒吹鳴 10秒吹鳴 10秒吹鳴 10秒休止 10秒休止
警戒レベル5	サイレン 20秒吹鳴 20秒吹鳴 20秒吹鳴 10秒休止 10秒休止
緊急地震速報(震度5弱以上または 長周期地震動階級3以上を予想した場合)	緊急地震速報チャイム音

### 防災行政無線テレホンサービス

防災スピーカーの音声放送の内容が聞き取れなかった場合は、放送された内容を電話で聞くことができます。  
放送後「06-6210-3899」におかけください(通話料がかかります)。